

平成31年3月20日

名古屋教育医療記者会 各位

公立大学法人 名古屋市立大学事務局  
学生課長 三宅 正嗣  
電話 052-853-8019  
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

## 平成31年度名古屋市立大学一般入試（後期日程）における試験問題について

平成31年3月12日（火）に実施しました平成31年度名古屋市立大学一般入試（後期日程）の総合生命理学部 理科（化学）の試験問題において、試験実施後の点検の結果、以下のことが判明いたしました。

1 該当する問題  
理科Ⅳ（化学）の間6 (i)

2 判明した内容

上記1の問題の選択肢の中にある物質の用語（ブタジエンゴム）について、用語自体は一般的な高校の教科書に掲載されていますが、教科書に書かれている意味とは異なる意味で用いたため、受験者が正答を導き出せない可能性がありました。

〈具体的内容〉

当該問題は、複数の選択肢の中から選ばせるものですが、本学が正答として想定した用語（ブタジエンゴム）には、①同様の化学的構造をもつゴム全体を示す場合 ②その中の特定の構造をもつゴムを示す場合 の2通りの意味があります。

本学では①の意味で出題しましたが、一般的な高校の教科書の範囲では、受験者が②として捉えた可能性があります。

その場合、受験者は選択肢の中に正答が無いと判断したことが考えられるものです。

※ 詳細な解説は本学のWEBサイトで公表します。

3 当該問題の受験者数

119名

4 対応

(1) 当該問題について全員を正解としました（配点2点/理科全体200点満点）。

※ この対応を踏まえて、当初の予定どおり平成31年3月22日（金）に合格者の発表を行います。

(2) 本学のWEBサイトで上記の事実を公表します。

以上、ご報告するとともに、受験者をはじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。